

【質問】毎年花粉症で悩まされています。国のアレルギー対策の取り組みについて教えてください。

(30代会社員)

## 国のアレルギー対策

【回答】アレルギーとは、「免疫学的な仕組みによって体に症状が引き起こされる」ことを指し▽ぜん息▽アトピー▽皮膚性鼻炎▽食物アレルギー▽アレルギー性結膜炎▽アレルギー性鼻炎▽花粉症などがあります。これらは年齢によって発症しやすさが異なるという特徴があります。

多くの患者さんで、乳児期にアトピー性皮膚炎が最初に発症して、その後、食物アレルギー、ぜん息、アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎というふうな発症していく傾向があります。必ずしも全ての人がこのような病気の流れになるわけではありませんが、さまざまなアレルギーの病気が年齢によって次々と発症してくる様子を、音楽隊の行進になぞらえて「アレルギーマー

チ」と呼んでいます。アレルギー疾患を有する人は乳幼児から高齢者まで国民の約2人に1人といわれ、増加傾向にあります。発症、増悪、軽快、寛解、再燃を不定期に繰り返し、症状の悪化や治療でしなばば通院や入院が必要となり、休業を余儀なくされます。学校や職場などで適切な理解、支援が得られず、長期にわたって著しく生活

年齢まで国民の約2人に1人といわれ、増加傾向にあります。発症、増悪、軽快、寛解、再燃を不定期に繰り返し、症状の悪化や治療でしなばば通院や入院が必要となり、休業を余儀なくされます。学校や職場などで適切な理解、支援が得られず、長期にわたって著しく生活

1月中旬からスギ花粉の飛散が始まります。今年例年並か、やや多いと予想されています。花粉症でお悩みの方は早めの対策を行ってください。

(県医師会)

## 疾患や治療法 広く啓発 県内は長崎大 学病院が拠点

「アレルギー疾患を有する人は乳幼児から高

国はこのような現状を打破し、対策の充実を図るために、2014年にアレルギー疾患



の質を損なうことも。中にはアナフィラキシーショックなど突然症状が増悪することにより、致命的な転帰をたどる例もあります。

国民に広く啓発するよう定めています。加えて治療拠点を設置することも定めており、本県では長崎大学病院が拠点となっています。

### 質問をどうぞ

この欄では県医師会が医療制度全般の質問にお答えします。質問希望の方は知りたい内容を分かりやすくまとめ、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「医療制度Q&A」係までお送りください。不明な点をお聞きする場合がありますので住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記してください。なお、直接本人への回答はいたしません。